



食や工芸 彩り豊かな品揃え

陸上競技場で、昨年に引き続き JA が「復興祭」開催

第 17 回 JA 祭が復興祭と銘打って町総合運動公園陸上競技場で、11 月 3 日と 4 日の 2 日間、開催されました。

両日ともに多くの人出で盛り上がりましたが、特に 4 日は歌手の松山千春さんが出演することもあり、場内は早くから多くの人でごった返していました。

販売ブースには、新鮮な野菜や農機具のほか、昔ながらの木や竹のおもちゃ、蜂蜜や宝飾品、焼きそばやたこ焼きなどのコーナーが並び、まるでデパートのような品揃えで訪れた人たちを楽しませていました。



昔懐かしのおもちゃを興味深く手に取る来場者



ひろやす荘職員から避難訓練の流れについて説明を受ける参加者

今だからこそすべきこと

ひろやす荘で避難訓練を実施

10 月 27 日、ひろやす荘で、安永 4 町内の人たちが主となり、非常時を想定した避難訓練が行われました。

訓練は、旧ひろやす荘から現在のひろやす荘までのコースを避難経路とし実施され、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。避難後のワークショップでは、感想などが共有され、永田恭子施設長が、「震災では、思いがけず避難所運営をすることになり、たくさん勉強することがありました。今回のことをきっかけに、みんなで支える地域づくりをしていきたい」と話しました。

地域と、住民と、これからも

ましきラボが 1 周年を迎え記念イベント開催

10 月 17 日、熊本大学が“学生や研究者と町の住民が語り合う場”として開設した「ましきラボ」の 1 周年を記念し、講演会と復興写真展を開催しました。

「益城のこれまでとこれから」をテーマに、ましきラボの学生と教員により開催された写真展には、震災当初の写真や、復旧期の写真などが多数展示され、訪れた人たちがそれぞれ思いに浸りながら見入っていました。

ましきラボでは、これからも仮設団地などで出張展示を行ったり、年末年始のイベントを開催する予定です。



一周年を記念して開かれた写真展のようす

Best Smile
今月のベスト笑顔

